

物でも大事にしてるんですからね。

芦澤 日本には東大寺や唐招提寺があるから、昭和期の校舎なんか価値無しと思うらしい。でもそれはそこで学んだ人々の心の故郷じゃないですか。それを自分から壊すだなんて。

—不思議なことに、日本では地元の人が惜しきもなく壊そうと言い、よそから来た人が保存を叫ぶんですよね。

芦澤 どんなに周りから木造校舎の良さを叫んでも、地元の方がそのことに気付いてくれないと難しいし、そこに行行政のお金が絡むとなおさらなんですね。その結果、建築史的にも素晴らしい建造物を取り壊してやんてる。取り壊し派の人々が後になつて言ふんだから。

撮影先で話をうかがえた校長先生のほとんどは「個人的には校舎を残したいと思ってる」と言つたそうである。

しかし、現実にはなかなかそうはならなかつた。木造校舎を通じて初めて見えてきた現実としての社会。写真を通じて、日本人が自身の「心のまほろば」を壊すことの不幸も同時に訴えている芦澤さん。

彼女はこれからも木造校舎にヒントを合わせ続けていくだろう。

木造校舎の思い出

芦澤明子写真集
関東編/近畿・中国編
情報センター出版局発行

戦前に建築された木造の小中学校たち。もう壊ることもできない、唯一のオールカラー写真集。

(関東編は現在入手困難です)

廻野小学校（広島県吉田町）▶
昭和10年築・現在も使用中・撮影：平成10年



スリットと音もなく引き出せる職人伝統の技 0.1mmのごだわりが男を仕事に駆り立てる

もはや伝統の技を越えその技術の高さは芸術とも目され、完璧なまでの輝きと寸分の狂いもない仕上がりが人気の「豊岡クラフト」。今回は多くのファンが待ち焦がれていた待望のA4サイズ対応のもの。かさばる書類を落ちていた雰囲気で包み込み、優雅な書斎を演出してくれます。勿論全工程を熟練職人により手作業で作られ湿度にも細心の注意を払い、反り歪みのない誰が見てもため息の出るような美しい仕上がりとなっています。木目の美しさを最大限に引き出し、宝石のような輝きはつい見とれてしまいそうなほど。そんな描るぎない満足感を与えてくれる一箱の芸術品は、妥協を許さない職人魂が最後までこだわり抜いた、今だからこそ手に入る逸品なのです。



02 5段

▲側面にも塗りが施されているので、引き出してトレイとしても使用できます。



01 3段

名匠豊岡クラフトの ごだわり書類整理箱

商品番号 PPO127-15096

01 3段 19,950円(税込)

02 5段 26,250円(税込)

郵便分割販売 27,750円(税込) (毎月5,550円×5回)

A4対応

●タイプ番号/ 01 3段、02 5段 ●サイズ(約)/ 幅幅33.8×奥行き27×高さ17.1cm、奥幅33.8×幅27×高さ27.6cm ●材質/ アルダー(はんの木) ●重さ(約)/ 01 2kg、02 3kg ●日本製 ●クイック番号をご指定ください。※手作り品のためお届けまでに約1ヶ月かかる場合がございます。

豊岡クラフト

1969年創業。楽器やSEIKO CLOCK本体製造の高精度木工技術を用いて独自の書見台、文具入れを主体とする机上木製品を開発。木材資源を大切に、本物の味わいが表現できる様なデザインと設計を貫いており、森林窓(丸窓)、シニアコレクション、波のコンシェルト等のシリーズは愛好者が多い。機能性を追求した設計も好評である。

